

## 徹底反復学習

# 『竜王チャレンジタイム』 の取組について

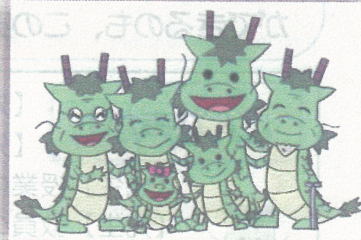
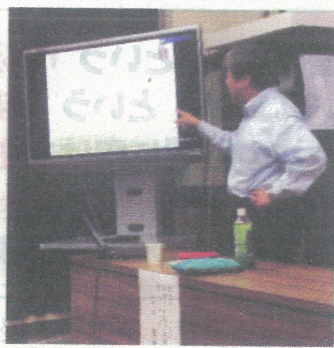
竜王町教育委員会では、竜王町の子どもたちの学ぶ力と生きて働く基礎学力を育むことを目的とし、平成30年度より陰山英男先生が推奨されている学習方法（陰山メソッド）について研究を重ね、竜王小学校、竜王西小学校の両小学校において取組をスタートさせました。

陰山メソッドとは単なる知識や技能を高めることだけを目的とした学習方法ではなく、子どもたちが授業をはじめとする様々な場面において、「よりスムーズに、より深く」学ぶための脳の準備体操といったねらいを持つ学習方法です。

教育委員会、学校、家庭が本気で連携協力し、子どもたちの笑顔と未来を輝かせるためにも、この取組を積極的に進めていきましょう！

**合い言葉は**

**信じて、本気で、一枚岩になって、続ける！**



**竜王町教育委員会**



## 基本的な考え方

スポーツでは各種目の専門的な技術の練習をする前には必ず、準備運動やストレッチ、筋力トレなどの基礎練習が行われます。十分な基礎練習が行われることで、体力の向上、集中力の高まり、怪我の防止、持久力や瞬発力の向上など、その後の技術練習におけるスキルアップに大きな効果をもたらします。

竜王町では、学習においてもこの基礎的なトレーニングは必要不可欠なものであると考え、各校園の発達段階や学びの実情を考慮した上で『徹底反復学習（活動）』に取り組んでいきます。徹底反復学習を繰り返すことで脳が活性化し、授業における学習内容の理解が促され、学びが深まると考えます。

## 取組のイメージ

### ①音読

- ・音読により脳が活性化する。
- ・コミュニケーション力が向上する。
- ・理解力、読解力が向上する。
- ・ストレスが軽減し、自制心も発達する。

### ②100 ます計算

- ・短時間の反復計算で集中力が高まる。
- ・計算する速度が向上する。
- ・日々成果が実感できるのでやる気と向上心が高まる。
- ・簡単な計算に集中することで脳が活性化する。

### ③漢字の先取り練習

- ・反復練習により漢字が着実に身につく。
- ・先取り練習で漢字を理解することで教科書や問題の内容理解が深まる。
- ・毎日の反復により漢字を習得するための脳の回路が形成される。（他の記憶にも効果）

集中力の  
高まり

処理速度  
の向上

読解力  
の向上

学ぶ力・生きて働く基礎学力

加えてこんな効果も！！

- ①「読めた！」「覚えた！」「書けた！」という「学ぶ力」が高まる実感
- ②「やればできる！」「成長している！」という「自己肯定感」の高まり
- ③「明日は〇〇秒！」という次の取組に向けた主体的な「目標設定」

わずか15分で、このような学びの根底に必要な「実感」や「主体的な気持ち」を感じることができるのも、この実践に取り組むもう一つの大きな意義です。

## こんな声が！



【先生】以前より落ち着き、集中して授業を受ける児童が多くなってきた。

【先生】取組を続けることで全員のタイムが速まり、児童のやる気が高まってきた。

【先生】授業中の質問に対する子どもたちの反応速度が速くなってきているように思う。

【先生】教員の経験年数やスキルに関係なく、全員で同じ実践ができることに意味がある。

【児童】2学期で一番頑張ったのは『脳トレ』の時間です。3学期も頑張りたいです。

【児童】少しずつタイムが縮まっていくのが実感できて嬉しいし、やる気が出てくる。



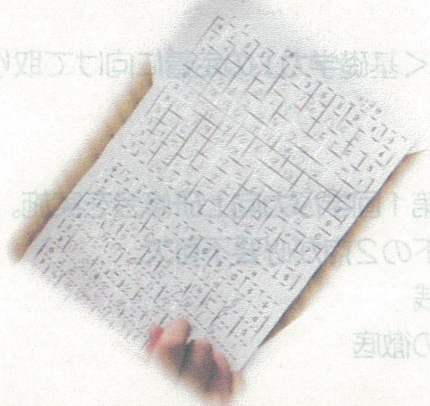
すべてに共通するキーワード

# 『スピード・テンポ・タイミング』

## ①音読

5分

- お腹から声を出す！
- 正しい姿勢で！  
(足を肩幅、手は腰に)
- 学年で共通した教材を使用！



## ②100 ます計算

5分

- 同じ問題を繰り返す徹底反復！
  - 集中力を高め、速さに挑戦！
  - タイムが短縮されていくことを実感！
  - 真剣にやるから次へのエネルギーが湧いてくる！
- ※原則答え合わせはしない。

## ③漢字の先取り練習

5分

- 単元ごとではなく前倒しによる学習。
- 1日数個の漢字を集中して学習。
- 表面で練習、裏面でテスト。
- 間違えた漢字は宿題で練習。



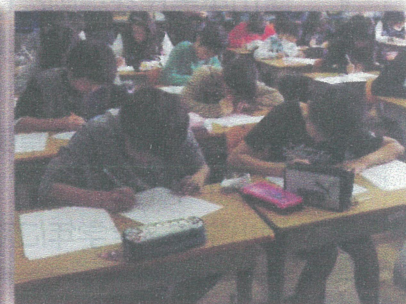
**毎朝の15分を真剣に！必ず大きな変化が現れます！**

子どもたちの健やかな成長には規則正しい生活習慣も不可欠です

## 『竜チャレ』+『早寝・早起き・朝ごはん』

脳を活性化させ、生きて働く基礎学力を身に付ける目的が、単に『テストなどで高得点を取るための学力の向上』であってはいらないと考えます。

何より大切なのは、子どもたちが会える「この先の不透明な変化の激しく厳しい社会」を生き抜くための「バランスのとれた、たくましい心と体」を育てることです。そのためには規則正しい生活習慣は不可欠です。竜王町でも「早寝・早起き・朝ごはん」を合言葉に取組を進めていますが、この取組の大切さをいち早く提唱されたのも陰山英男氏です。学校での「竜チャレ」とご家庭での「早寝・早起き・朝ごはん」がしっかりタッグを組んで子どもたちの明るい未来を創っていきましょう！



子どもたちの笑顔のためには家庭と学校が協力することが大切だね。



## 取組の経緯

平成30年8月9日

陰山ラボ〈京都市中京区〉代表の陰山英男氏の事務所を訪問し、基礎基本の定着を目指した徹底反復学習の取組方についてご指導いただくとともに本町における「学ぶ力」および「生きて働く基礎学力」を育む実践について指導助言を依頼。

8月下旬

学校教育課（課長・参事）と各学校（校長・教頭・教務・研究主任）が協議し、「学ぶ力」および「生きて働く基礎学力」の向上に向けて、一人ひとりの教職員の「意識向上」と学校の「組織力向上」が不可欠であることを共通理解し合うと共に、専門家（陰山英男氏）の指導を仰ぎ、全町的な取組を始めることを確認。

9月5日（午前）

校園長会にて、全町あげて「学ぶ力」および「生きて働く基礎学力」の定着に向けて取り組むことを確認。

9月5日（午後）

陰山英男氏を講師として招聘し、平成30年度竜王町第1回学ぶ力向上研修会を実施。竜王町が目指す子どもたちにつけたい力の定着には以下の2点が必要不可欠。

- ①脳の活性化を目指した徹底反復学習（速習）の実践
- ②早寝早起き朝ごはんを中心とする基本的生活習慣の徹底

9月28日（午前）

教育長、学校教育課、小中学校代表計12名で岐阜市立梅林小学校へ視察訪問。実践の参観および校長・教頭・教務主任より実践の詳細、実践に伴う子どもの変化について説明。

9月28日（午後）

学ぶ力向上に向けた小中学校の教頭・教務主任合同研修会を実施。

10月3日（午後）

学ぶ力向上に向けた幼稚園の教頭・教務主任合同研修会を実施。

9月末～10月中旬

各校において具体的な取組方法を検討。

10月中旬～

両小学校の2年生と5年生をモデル学年として実践開始。

11月9日

陰山英男氏を講師として第2回学ぶ力向上研修会を実施。両小学校にて担任による実践の公開、陰山氏による示範授業の参観および講演会を実施。

12月3日

教育長による福岡県飯塚市立飯塚小学校、飯塚市立菰田小学校への視察訪問。

平成31年1月

両小学校、全学年にて取組開始。

## 「竜チャレ」でキラリと光る竜王教育

竜王町教育委員会学校教育課

TEL 0748-58-3719 FAX 0748-58-2655

E-mail [gakkyo@town.ryuoh.shiga.jp](mailto:gakkyo@town.ryuoh.shiga.jp)

2019年4月